

2023年4月19日

報道関係者各位

アバンスのライセンス・プログラムにサムスン電子が加入

世界有数の技術革新企業がアバンスの複数のライセンス・プログラムに加入し、ライセンシーの価値が向上

先端技術共有の簡素化におけるリーダー企業であるアバンス（本社：米国テキサス州ダラス、創業者兼 CEO：カシム・アルファラヒ）は本日、サムスン電子が Avanci Vehicle 4G、Avanci Aftermarket、Avanci Broadcast を含む複数のライセンス・プログラムのライセンサーとなったことを発表しました。

製品メーカーは、アバンスが変革した企業間の技術共有モデルにより、製品寿命内で一度固定料金を支払うだけで、多くの企業や研究機関が持つ特許技術を一括して利用することが可能になりました。アバンスによる本モデルは、世界中の何千もの発明家によって生み出された技術の可能性を引き出し、顧客のために革新的な新製品を生み出すビジネスを効率的に支援します。

今回の提携により、80社超の自動車ブランドにまたがる Avanci Vehicle 4G の既存ライセンシーには、新たにサムスン電子のコネクテッドカーの 4・3・2G 標準必須特許（SEP）がライセンス付与されることで、ライセンスの価値が一段と向上しました。同様に、Avanci Aftermarket のライセンシーにも、アフターマーケットの車両製品を対象に同 SEP のライセンスが適用されます。

また、アバンスはこのほど、デジタル地上波放送規格の 1 つである ATSC 3.0 のワンストップ・ライセンス・プラットフォーム「Avanci Broadcast」を立ち上げました。サムスン電子は、この ATSC 3.0 規格の開発に最も貢献した企業の一社であり、同規格に必須とされる特許を含む全特許ファミリーの 70%以上を占める、本プラットフォームの初期ライセンサーに名を連ねています。さらに、サムスン電子は、世界最大のテレビメーカーかつ Avanci Broadcast の初期ライセンシーの一社でもあり、現在までに販売された ATSC 3.0 対応テレビの大半を製造しています。

アバンスの創業者兼 CEO であるカシム・アルファラヒ（Kasim Alfalahi）は、次のように述べています。

「技術革新を先導する世界大手企業として、長年にわたり標準化技術の開発に貢献してきたサムスン電子を、アバンスのライセンサーとして迎えられたことを大変嬉しく思います。今回の発表により、幅広い業界において、アバンスの技術共有モデルに対する熱意が高まるとともに、追加費用をかけることなく、既存および今後のライセンシーにとっての価値が向上すると考えています。現在だけでなく、将来的にも、効率的なライセンス・ソリューションについて、サムスン電子や他のパートナー各社と協力できることを楽しみにしています。」

アバンスおよびライセンス・プログラムの詳細については、www.avanci.com をご覧ください。

アバンシについて

アバンシは、特許技術の共有はより簡素化できるはずだと考えています。当社のワンストップ型ソリューションは、様々な業界が交わる部分で機能を発揮する独立の仲介手段であり、ライセンス取得のプロセスに効率性、利便性、予測可能性をもたらすように工夫されています。2016 年以来、ライセンシング・プラットフォームを通じたコネクションを構築することでイノベーションを推進させてきました。アバンシは、世界経済フォーラムの「グローバル・イノベーターズ・コミュニティ（Global Innovators Community）」に選出されました。

www.avanci.com

【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】

アバンシ 広報代理店：Kekst CNC

担当：田辺 圭弥、片山 輝香

電話番号：080 4743 8306 / 080 4659 0677

Email：Kaya.Tanabe@kekstcnc.com / Teruka.Katayama@kekstcnc.com